

“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信

むら の おと



季刊誌
「むらのおと」

Vol. 28
2020. winter

むらの声

mura note file

- 海の里 吉田村(南伊豆町)
- 寿太郎みかんのふるさと 西浦(沼津市)
- 深蒸し茶と東海道宿場の里 日坂(掛川市)
- 大好き! 渋川(浜松市)

小谷あゆみの「むらレポ」Vol. 19

● 久留女木の棚田、竜宮小僧伝説の邑 (浜松市)

フィールドワークレポート

● 天子ヶ岳の里(富士宮市)

Foreigner's Eye ● 伊豆月ヶ瀬梅の里(伊豆市)
イベントカレンダー

むらとりっぷ
mura trip

川根エリア (島田市・川根本町)

- 池の谷・閑蔵
- 徳山
- けっこい瀬平
- 縁結びの村くわき
- ささま
- 地名
- 抜里
- 越地



ふじのくに美しく品格のある邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝（資源）」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域（邑）です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、令和2年12月現在で141地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、141の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずです。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳細情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。



「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。

登録
141
邑

（令和2年12月現在）

28
2020
winter

CONTENTS

むらの声 mura note file

- 11 小谷あゆみの「むらレポ」Vol.19
久留女木の棚田
～竜宮小僧伝説の邑～(浜松市)

- 13 フィールドワークレポート
日本大学生物資源科学部
天子ヶ岳の里(富士宮市)

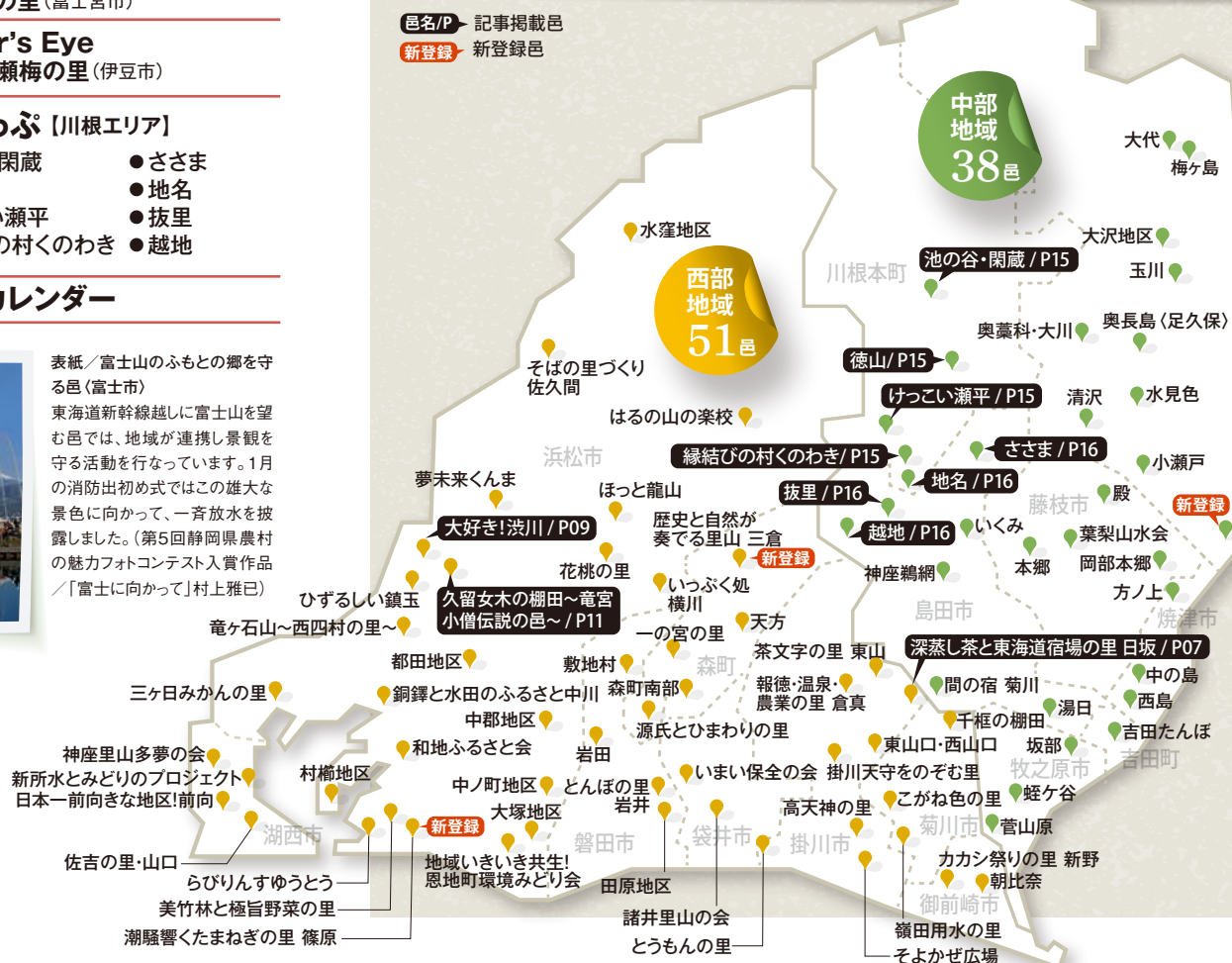
- 14 **Foreigner's Eye**
伊豆月ヶ瀬梅の里 (伊豆市)

- 15 **むらとりっぷ**【川根エリア】
- 池の谷・閑蔵
 - 徳山
 - けっこい瀬平
 - 縁結びの村くわきの
 - ささま
 - 地名
 - 拔里
 - 越地

- ## 17 イベントカレンダー



表紙／富士山のふもとの郷を守る
邑(富士市)
東海道新幹線越しに富士山を望
む邑では、地域が連携し景観を
守る活動を行なっています。1月
の消防出初め式ではこの雄大な
景色に向かって、一斉放水を披
露しました。(第5回静岡県農林
の魅力フォコンテスト入賞作品
／「富士に向かって」村上雅巳)





南伊豆の秘境から 田舎暮らしのススメ

手つかずの自然があふれる吉田村。他にはもうない素朴な景色は、後世に残すべき宝です。

外部ボランティアの力を借りて
消滅集落回避と南伊豆全体の活性化へ！

国道136号線から九十九折の山道を進むこと約3キロ。南伊豆の南西部に位置する吉田村は、小さな入り江の邑です。海の里と言っても漁港はなく、古来から人々は農業を主体に自給自足の暮らしを続けてきました。かつて浜辺まで開けていた水田は、潮風で育ち難い米からアロエ畑に変わりましたが、防波堤など人造物のない景観は、古き日本の原風景そのものです。

「私も初めて来た時、秘境だと感動しました」と語るのは、前区長の吉田克規さん。吉田さんは、

この地に魅了され、約30年前に横浜から家族で移住。今や全国にファンを持つ宿屋「吉田亭」を営みながら、邑の環境整備と魅力発信に尽力しています。

移住当初は、川に生ゴミが捨てられ、鎮守の白鳥神社も荒廃していたそうです。しかし毎日一人で黙々と清掃整備を続けていると、やがて住民はゴミを流さなくなり、作業を手伝う宿客のボランティアも増えたと言います。その甲斐あって、邑は美しく保たれ、千年ビャクシンが鎮座する白鳥神社も雑誌に載るほど



海の里 吉田村
うみのさと よしだむら

賀茂郡南伊豆町吉田1387-5
(吉田亭)

●車／東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから伊豆縦貫道→国道414号→国道136号経由で約140分
●電車・バス／伊豆急下田駅から東海バス「子浦・伊浜」方面行きで「吉田口」下車後約3km

邑びとメッセージ

綺麗な邑を残すことで 伊豆全体への 移住者を増やしたい

吉田村には自然の音と自然の色、自然の香りしかありません。野鳥の数も多いし、天然のホタルやウナギもいます。地形がドーム状になっているので、天気の良い夜は、星空が本当にすごいです。人間として生きるには、間違いなく田舎の方がいい。今はこの邑を綺麗にして集落消滅を回避しつつ、少しでも南伊豆や伊豆全体への移住者が増えるようにと願っています。

吉田克規さん・眞理子さん

神奈川県横浜市出身。山歩きが好きで、30代半ばに偶然訪れた吉田村に魅了され、移住を決意。経営していた会社を辞め、妻の眞理子さん、息子の大作さんと旅館「吉田亭」を営む。一方で長年地区長を務め、邑の美化と存続に尽力している。



の名所になりました。
とはいえ、住民の超高齢化は深刻で、5年後には消滅集落になりかねません。打破するには外部の協力が必要です。そこで吉田さんは移住相談で訪れた人々に田舎暮らしをアドバイス。最近では、東京のIT系大学の教授から、吉田亭で「田舎暮らし」をテーマにしたゼミ合宿開催の提案もあったそうです。そんな需要に応えるため、吉田さんは宿の隣にあった元福祉施設の保養所を買い取り、合宿所として使える建物に改修。コロナ禍で働き方が変わる中、若者たちに田舎暮らしの魅力を伝える場所づくりを進めています。

「今は田舎でもインターネットで何でも買えるし、病院も予約通りに受診できる。横浜にいた時の方が経済的には豊かでしたが、ここでは物の豊かさより、心の豊かさを得られる。それが幸せ」と吉田さん。野鳥のさえずりと川のせせらぎをBGMに、森の緑と潮の香りに包まれて、夜は満天の星空の下で眠る。そんな田舎の醍醐味を、吉田村で体感してみては。

素朴な海・山・星空の郷で真の「豊かさ」を知る

③白鳥神社の祭神は日本武尊と弟橘姫命。航海安全と安産のご利益があるという古社。神社の入り口に生えるのは、樹齢800年超のバクシン。県指定の天然記念物。



①岩山が連なる吉田の海は秘境感たっぷり。小石の浜なのでシュノーケリング向き。
②水田に変わる農地でキダチアロエを栽培。冬場に赤い花が咲きます。

吉田亭

遊びに来て!

自慢は、東京の一流店で修業を積んだ息子の大作さんが手がける本格和食。南伊豆の幸あふれる料理は絶品です。2カ所の大浴場は貸し切りで利用でき、浴槽に天然石で星空を再現した露天風呂は特にオススメ。部屋にテレビはなく携帯電話もほぼ通じませんが、煩わしい日常を忘れさせてくれます。
賀茂郡南伊豆町吉田1387-5
☎0558-67-0025



おいしさも魅力も“ギュツ” 霊峰望むみかんの里

人気アニメとコラボ。
お歳暮需要の新品種発掘も！

小玉で味が濃いのが特徴の「寿太郎みかん」。地元の山田寿太郎さんが青島温州の枝変わりを見つけたのがきっかけ。

伊豆半島の西北端に位置する沼津市の西浦地区は、静岡県屈指のみかん産地です。

みかんが本格的に栽培され始めたのは明治前期。昭和4年、地元を開校した農業学校・興農学園の最先端技術を使った指導で群を抜く良質のみかんが育つようになり、一大産地となりました。その後はオイルショックなどで苦境に陥りましたが、昭和50年頃に山田寿太郎さんが自分の畑で発見した「寿太郎みかん」が救世主になりました。

やや小玉で糖度も酸度も高い寿太郎は、12月に収穫した後、

貯蔵庫で1〜2カ月寝かせるのが特徴。程よく水分が抜けて熟成したみかんは、キャッチフレーズの通り“おいしさギュツ”。今や引く手あまたの高級ブランドです。近年は地元を舞台とする人気アニメとのコラボで若年層へのアピールにも成功。さらに冷風貯蔵で3月中旬以降の出荷を実現した「寿太郎プレミアムゴールド」、10月から採れる「由良早生」の生産により、出荷期間を拡大。残る課題は、最も需要の高いお歳暮の時期に出せるみかんの発掘です。

現在、邑のみかん農家には40



みかん畑から望む駿河湾と富士山の景色は圧巻。西浦地区は、隣の内浦地区とともに人気アニメ「ラブライブ! サンシャイン!!」の舞台となっています。



event information

「みかんの香り体験」

- 期日／毎年5月3日(祝)
- 場所・問い合わせ／JAなんすん西浦柑橘共選場
沼津市西浦平沢6-4 ☎055-942-2068
- 内容／花咲くみかん畑のウォーキング、コンテナで作った迷路、みかんの皮アート、柑橘類の販売など

毎年5月3日には「みかんの香り体験」を開催。楽しいイベントや柑橘類の販売もあり、たくさんの方ににぎわいます。



JAなんすん直売所「OH! MOS」

各種柑橘類、野菜などを販売しています。
沼津市内浦重須14-10
☎055-943-2136
年中無休(年末年始除く) 8:30~17:00

行ってみて!



①「コロマガ」プロジェクトの作業をする朝倉一哉事務局長(左)と渡辺奈央さん(中央・長井崎中1年)・宗介くん(西浦小5年) 姉弟。西浦・内浦の地名と「家」を意味する方言から「うらっち」と題した雑誌は、1月下旬に完成!

②「コロマガ」では地域の様々な仕事や人々取材。摘果体験をしたみかん農家の取材では「いつも当たり前食べていたけど、とても苦労していることがわかりました」と渡辺奈央さん。



寿太郎みかんのふるさと西浦

じゅたろうみかんのふるさとにしよう

沼津市西浦平沢6-4
(JAなんすん南部営農経済センター)

- 車／東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから伊豆縦貫道→伊豆中央道→県道17号線経由で約35分
- 電車・バス／JR沼津駅から東海バス「江梨」行きで「西浦農協」下車



寿太郎みかんを使った商品

まずは寿太郎みかん本体のおいしさを味わって。その味わいを生かしたジュースやジャムなどの加工品もオススメ。写真はシロップ漬けの「寿太郎みかんの実」(260g/税込350円)と「100%生搾りジュース」(180ml/税込324円)。JAなんすん緑茶館めづ、農産物直売所OH! MOS(オーモス)、一部スーパーなどで販売。

邑びとメッセージ

西浦のみかん農家は、 ストレスもなく 安心して暮らせませすよ!

みかん農家は会社員のようにストレスがかからず、収入も安定。それに、西浦のはのんびりしていてコミュニティも緊密、安心して暮らせる環境があります。ただ、若手後継者には出会いの場が少ないのが悩み。婚活イベントも開催しましたが、若い女性に来てもらえるとありがたいです。また、観光ならみかんの花が一面に咲く5月がおススメ。邑中が芳香に包まれます。

矢岸正敏さん

沼津市西浦出身。祖父の代まで林業を営んでいたが、父親がみかん栽培を始め、後を継ぐ。現在は息子とともに農作業に励む傍ら、西浦柑橘共選場運営委員長・西浦柑橘出荷部会会長として西浦みかんの振興に努める。



自慢の故郷へ。子どもたちが地元の魅力を発信

「50代の脱サラ就農者が増えてきました。「みかんは重いのでキツイ仕事もありますが、ストレスはありません。親が安心して子どもに継がせることができれば、より良い邑になるはず」と西浦柑橘出荷部会長の矢岸正敏さんは語ります。

また、邑では今年度から隣の内浦地区とともに「こどもローカルマガジン(略称:コロマガ)」という地域振興プロジェクトを始めました。これは、邑の小中学生がプロの新聞記者やカメラマンなどから手法を学び、魅力ある地元のモノや人を取

材、記事にして情報誌を制作するもの。体験作業を通じて地域の素晴らしさを知り、故郷への愛着や誇りを育むことが狙いです。

「子どもの成長、そして作った雑誌を見て、大人たちが地域の将来に対して前向きになれば、きっと何十年後も、邑も人々も元気でいられるはず」と語るのは同プロジェクトの朝倉一哉事務局長。子どもが帰って来なくなる邑へ、今こそ、みんなが変わるチャンスです。

掛川市指定 有形文化財建造物 東海道日坂宿 旅籠屋「川坂屋」。現存の建物は、宿場のほとんどが焼失した「日坂宿の大火（1852年）」後に再建されたもの。



内部は精巧な木組みと細かな格子が美しく、意匠を凝らした造りが見事。明治政府の高官だった山岡鉄舟、巖谷一六、西郷従道などの書も残されています。

江戸時代の面影を残す 歴史ロマンあふれる 東海道の宿場町

風情のある街並みに
文化と芸術が溶け込む

東海道五十三次の宿場町「日坂」。小さな宿場ではありますが、全国的にも珍しく「川坂屋」と「萬屋」という2軒の旅籠が現存。遠江の国一の宮・事任八幡宮や久遠寺といった由緒ある神社や古刹も多く、宿場があった通りの民家はかつての屋号を掲げ、風情ある街並みを色濃く残しています。近年は、所有者の転居などに伴い、地元有志による「日坂地域振興の会」が建造物などを管理。貴重な歴史的文化財を後世に遺す活動の一環として一般公開もしています。また、茶・茶産地×アートの視点か

ら掛川の魅力を再発見する芸術祭「かけがわ茶エンナーレ」など現代アートや音楽の会場としても使われ、最近では多くの観光客が歴史と文化と芸術が融合する様に惹かれて足を運びます。

毎年3月に開催される「日坂宿駕籠駅伝大会」は、地元の竹を使って作った籠に子どもを乗せて担ぐ催し。掛川市内を中心に県外からの参加もあり、街道を20チームほどで競い合い、盛り上がりを見せます。また、毎年9月に開催される「日坂まつり」では、8台の屋台が登場。街道を練り歩く様子はまさに圧巻の一言。神社の境内には出店が軒を並べ、子ども達による神楽の披露もあり、一年で最も日坂が賑わう一日となります。

event information

「日坂まつり」

- 開催／毎年9月、敬老の日の前の金曜～日曜
- 会場／日坂宿



「日坂宿駕籠駅伝大会」

- 開催／毎年3月末
- 会場／日坂宿



「日の出会」

- 開催／毎年1月1日 6:30～
- 会場／小夜の中山公園

「新茶ウォーク／お茶畑散歩ラリー」

- 開催／毎年4月末と9月末

多くの観光客が訪れる宿場町である一方、実は日坂地域の山手側には明治初期に牧之原とともに茶畑として開墾されたところ。畑の周りにはササやススキなどを刈り取って茶園に敷く茶草場農法（世界農業遺産）で上質なお茶を生産しています。そして5か所の茶業組合と3茶商が共同で地域ブランド「日坂茶」を商品化。4月末に新茶ウォーク、9月末にお茶畑散歩ラリーを開催しています。かつては「日坂地域振興の会」と「日坂茶」は別々に活動をしていましたが、一緒にPRした方が相乗効果を得られると考え、2年前に「深蒸し茶と東海道宿

場の里 日坂」を設立。イベントを通じて日坂茶を販売するなど、日坂茶の普及に役立っています。

- ①「川坂屋」の敷地奥にある掛川市指定有形文化財の茶室。掛川城主が「掛川偕楽園」に建てたもので、床柱は「水戸偕楽園」の茶室と二分されたものと伝わります。
- ②「かけがわ茶エンナーレ」の展示風景。アートとのコラボにより建物や歴史の新たな魅力が見えてきます。



●川坂屋（掛川市日坂149）
●萬屋（掛川市日坂35）
●藤文（掛川市日坂89）
いずれも土・日・祝の10:00～16:00のみ開館（年末年始、9月の祭典時は除く）。入館無料なので、街歩き散策のついでにぜひ立ち寄ってください。

遊びに来て！

宿場町の賑わいを日坂茶とともに盛り上げる



③日坂の山手にある茶畑の風景。日照時間が比較的短く、やわらかく良質なお茶の芽が育ちます。

④世界農業遺産の茶草場農法。周辺の草を刈り取って敷くことで茶畑土壌の保湿と保温になる他、有機肥料にもなります。

⑤「日坂茶」の名前でブランド化に取り組んでいます。また、地域では深蒸しの掛川茶も生産しています。



深蒸し茶と東海道宿場の里 日坂

ふかむしちゃうとうかいどうしゅくほのさと にっさか

掛川市日坂149-1（川坂屋）

- 新東名高速島田金谷ICまたは東名高速掛川ICから約15分
- 電車・バス／JR掛川駅よりタクシーで約15分



邑びとメッセージ

歴史と文化と日坂茶で地域活性化を

宿場町の街道と美しい茶園風景という地域の資源を活用しながら、地域活性に繋がっていかないと考えています。近隣にはカフェやパン屋、古民家宿などもあり、若い方から年配の方まで楽しめる場所になっています。ぜひ遊びに来てください。

写真左から

川村友康さん

掛川市日坂地区区長会長。「深蒸し茶と東海道宿場の里 日坂」の代表を務める。

大塚純弘さん

茶問屋「丸忠」代表取締役。世界農業遺産でもある茶草場農法の深蒸し茶を生産。

袴田重由さん

「川坂屋の会」筆頭理事。日坂宿の歴史を紹介するなどの活動を行う。



地域が一丸となって生み出す 都市と農山村の交流拠点

渋川の魅力満載！
体験メニューいっぱい
アウトドア複合施設

浜松市の中心部から北へ約30キロに位置する引佐町渋川。集落の中心部に鎮座する樹齢600年の神木「渋川大銀杏」と、1906年に建設された希少な凱旋門（国内に現存するのは2カ所のみ）が、町の歴史を感じさせます。

渋川の四季は色とりどりで、春には県指定天然記念物「渋川つつじ」のまわりを市指定天然記念物のギフチョウが舞い、夏にはホタルが川縁を幻想的に照らし、秋には壮麗な大銀杏が見事に色づき、正月には国指定重要無形民俗文化財の祭礼「寺野ひょうどり」が行われます。まさに一年を



大好き! 渋川

だいすき! しづかわ

浜松市北区引佐町渋川237-1
(てんでんゴーしづ川)



●新東名高速浜松いなさICから、国道257号→まんぼう峠→県道47号線経由で約15分。または、三遠南信道渋川寺野ICから7分（浜松方面からのみ利用可能）

●電車・バス/JR浜松駅から奥山行きバスで「奥山」下車（約1時間）、そこからタクシーで約20分

通して多彩な魅力が息づく邑です。そんな邑の魅力を知ってほしいと、1976年に地元の有志が森林利用組合を設立。1978年には、後に「てんでんゴーしづ川」と改名されるキャンプ村の運営を開始。2006年、その管理組織として、特定非営利活動法人「大好き渋川」が設立されました。

「てんでんゴーしづ川」の「てんでん」は邑に咲き誇る南天、「ゴー」は郷やGOの意味を込め、渋川の発展と、都市と農山村の交流を

event information

「渋川つつじ祭り」

県指定天然記念物の渋川つつじ4,000本が咲き誇る渋川つつじ祭り。期間は5月ゴールデンウィーク頃から2週間ほど



県指定天然記念物の渋川つつじが渋川の山を彩ります。



①9月～3月の人気体験メニューのしいたけ狩り。BBQセットは1人税込2,200円（昼食のみ）で4日前までに要予約。
②レンガ造りの凱旋門。日露戦争での戦勝を記念し1906年に建設。国登録有形文化財。
③ひよんどりを表現するからくり人形劇は1日4回上演。
④キャンプ場近くには浅瀬の川が流れ、夏には子供達でにぎわいます。
⑤渋川の名物の五平餅は1本税込200円。五平餅つくり体験は2本つきで500円。



遊びに来て!

てんてんゴーしぶ川

てんてんゴーしぶ川は、奥浜名湖の山々に囲まれた自然豊かなキャンプ場。充実の施設に加え、人気の体験メニューもいっぱい。コテージは貸し別荘としても利用できます。浜松市北区引佐町渋川237-1 ☎053-545-0452



- バンガロー10棟、コテージ8棟、オートキャンプ場16区画。薪や炭の販売もしています。
- BBQセットは、宿泊客には無料で貸し出し。
- 初心者から上級者まで楽しめるモトクロスカントリートライアルコース。年間パスは8,000円。一般ビクターは1日1,000円。



新しい人と風を呼び込む挑戦

願っています。邑の会員は60人を超え、林業、農業、狩猟など、それぞれの職種を生かし、「てんてんゴーしぶ川」を地域で支えています。

創立から44年、今では県外からも大勢の人たちが訪れます。バンガローのみでスタートしたキャンプ場は、1990年代以降のアウトドアブームに合わせ、コテージ、オートキャンプ場、BBQ棟などの施設を増築。中でも目玉のオフロードバイクのトライアルコースは、初心者から上級者まで楽しめる本格的なコースです。

もう一つの魅力は、地域の人々が運営する食堂。昔からの地域で親しまれている五平餅作りやしいたけ狩りなど、里山ならではの体験メニューも人気の理由です。

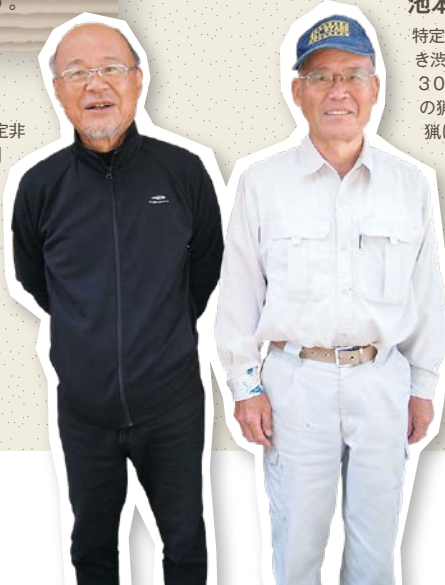
邑びとメッセージ

見どころと楽しさにあふれる邑です!

キャンプ場の近くには子どもが安全に遊べる浅瀬の川があり、夏は親子で一日中楽しめます。テントを持っていなくても、コテージに泊まれば家族でアウトドアを楽しんでいただけたと思います。是非、渋川の四季折々の豊かな自然と食を楽しみにいらしてください。団体のお客様も大歓迎です。

飯島康隆さん

渋川生まれ渋川育ち。特定非営利活動法人 大好き渋川 理事長。邑の相談役的な存在。以前は農業関係の団体役員として地域農業振興に従事。豊富な人脈を生かし、てんてんゴーの理事長として、地域の雇用創生と邑の活性化に取り組む。



池本豊滋さん

特定非営利活動法人 大好き渋川 副理事長。県外で30年暮らし、帰郷。地域の猟友会で鹿やイノシシ、狸にも携わり、今後はジビエ料理も提供したいと考えている。高齢の方のお宅の草刈りやお茶刈り、林業のお手伝いまで行う、邑の頼れる助っ人の存在。

「今後はもっと渋川の魅力を知ってもらうために、都市部のイベントなどに出席し、名物の五平餅で渋川をアピールしていきたい」と語るの、同法人理事長の飯島康隆さん。これからは田舎暮らしに興味がある人を受け入れながら、新しい人や新風を呼び込む挑戦を続けることでしょう。

今年度は

棚田特集

「棚田地域振興法」制定など
棚田を取り巻く
環境が変わるなか、
活動に取り組む人々の
姿を特集します。

静岡県ふじのくに美しく品格のある国づくり推進委員
小谷あゆみの
「むらレポ」
Vol. 19



久留女木の棚田 ～竜宮小僧伝説の邑～

くるめきのたなだ
～りゅうぐうごそうでんせつのむら～

浜松市北区引佐町西久留女木63
(旧) 久留女木小学校

- 車 / 新東名高速浜松いなざICから15分、浜松SAスマートICから20分
- 電車 / JR浜松駅から「浜川儀光」行きで「おぞ淵」下車、徒歩40分

小谷あゆみ

フリーアナウンサー／農業ジャーナリスト
野菜をつくるベジアナとして農ある暮らしを提唱。全国の農村取材。NHKEテレ「ハートネットTV 介護百人一首」司会、ブログ「ベジアナの野菜畑チャンネル」
静岡県ふじのくに 美しく品格のある国づくり推進委員、農林水産省 世界農業遺産等専門家会議委員 棚田学会評議員



棚田のあたらしい時代

じゃない棚田の生き残り ご近所から棚田関係人口づくり

棚田に本当に必要なのは
自ら耕作してくれる仲間

浜松市引佐町にある「久留女木の棚田」は、中山間地にしては空の開けたスケールの大きな棚田で総面積は7.7ha。戦国時代、井伊直虎の曾祖父から祖父の時代に開墾が進んだとされ、観音山の斜面に連なる800枚の田んぼは、日本の棚田百選に選ばれています。県内の棚田と例えば、棚田オーナー制などを取り入れ、地元有志による組織で管理するケースも多い中、久留女木では高齢化や担い手不足からオーナー制度や組織的なボランティアの受け入れはできません。その代わり、2015年に発足した「久留女木竜宮小僧の会」が耕作者の育成に取り組んでいます。

会長の西本有一さんはこの地に代々続く農家で、高校の農業科の先生を退職後、専業農家になりました。事務局の鈴木一記さんは久留女木耕作歴21年。はじめは写真を撮りにきてこの棚田と出会いました。JAとびあ浜松の広報課長という仕事柄、西本さんとともに、地元農家と外の人の橋渡し役となる組織を立ち上げました。

「久留女木竜宮小僧の会」の特徴は、自立してお米作りができる人を本気で育てようとしているところです。棚田活動への参加は大きく、①資金面

左から、松原さん、山本さんご夫妻（前列）、鈴木一記さん（後列）、西本有一さん、服部さんご夫妻、筆者





水を引きにくい
棚田の一部は
畑にして、
とれた野菜は
みんなでシェア!



耕作者を育てる
「棚田塾」や
「耕作会員」など
関わり方に段階を
設けています



鈴木さんが
取り続けた
久留女木の
美しさ!



棚田百選に選ばれた「井伊の隠れ里」



この稲作体験から、
将来の耕作者が
生まれるかも!?

**長く付き合いたいから
ルール作りは欠かせない**

農村サイドの「常識」とよその人の「常識」には、ずれが生じることがあります。棚田に限らず、移住定住でも同じようなミスマッチで、お互い悪気はないのに、残念ながら不幸な結果を生むことが時々あります。ルールブックはこれからの

で応援してくれる「竜宮小僧サポーター」、②田植えや稲刈りなどの「稲作体験会」への参加、③1年間通して耕作作業を学べる「棚田塾」、④地元農家から農地を貸与されて自主的に耕作できる「耕作会員」と、関わり方によっておおよそ4段階に分かれています。また、それぞれに会則があり、耕作会員は「農地を貸与されたことに責任を持ち、途中で放棄したり、周囲に迷惑をかけることはしません」、「任された農地の管理や栽培(草刈りや土づくり等)は、周囲の耕作者と協調し、積極的にを行います」といった内容が明文化されています。文章で読むとちよつと気の引き締まる思いがしますが、本来農家にとっては当たり前のことです。こうしたルールを作るに至るにはおそらく紆余曲折があったのでしょう。

むらづくり、農村振興において欠かせないツールと言えます。観光地ではない棚田の生き残り策として、本気で耕作者を育てたいからこそ、時間をかけて決まりを作ってお互いしっかりと見合いをしていく。他の地域にも大いにヒントになると思います。

現在、棚田塾生として棚田へ通う市民は全員浜松市内からで5組います。塾生から耕作会員になった山本公子さんは、実は久留女木の出身で、外へ出たことで故郷のよさを再認識し、今では夫妻で棚田へ通っています。コロナ禍でどこも人手不足の中、久留女木では驚く話がありました。遠出の自粛からか、以前手伝いに来てくれた人などが、「手伝える作業はないか」と棚田へやって来て、例年以上に人が集まり労働力過剰になったというのです。うそみたいな本当の話。思えば広く外に呼びかけるよりも、本当に久留女木の棚田を思ってくれるサポーターを募り、一人ひとりと信頼関係を築いてきたからではないでしょうか。



棚田米
「竜宮小僧のお米」と
「直虎の里」

農村環境の保全活動を通して育む交流

農村環境の保全活動の一つとして、サツマイモの栽培を行っています。これは、農業従事者の高齢化や農業離れによって増えてきている耕作放棄地を活用するためです。地域環境保全学研究室では、毎年、苗の定植と収穫作業に参加しています。品種は「ベニアズマ」、「ベニハルカ」を主に栽培しています。収穫したサツマイモの一部は、お土産として頂いたり、佐折区にある大学の実習施設「富士自然教育センター」で給食材料として使われています。「ベニアズマ」の大部分は、富士宮市にある富士錦酒造で「天子の雫」という芋焼酎の原料として使われ、多くの方に飲まれています。その他のイモは、区の子供たちが芋掘りを行ったり、お正月に行われる「どんど焼き」の際にも提供されるそうです。保存の会の皆さんと一緒に作り上げたサツマイモが、地元のために利用されることはとてもうれしく思います。

また、耕作放棄地を水田として復田し、生物資源科学部の「フィールド実習」で稲作を行っています。実際にフィールドに出ることによって、農業



例年は50人程集まります。早くいつもの活動風景に戻りますように……

の現状や魅力を体験しつつ、地元の皆さんと交流を図ることは、貴重なプログラムだと考えています。



11月初旬、待ちに待った今年度の初活動です！



サツマイモをどんどん収穫していきます



遊休農地を学生の活動拠点に！ 協働で育む地域との絆

天子ヶ岳の郷保存の会の皆さんとの交流

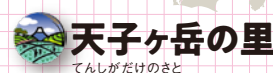
農作業を交えた交流の中で、保存の会の皆さんから色々な話を聞かせて頂くのですが、農業や地域の特色・自然について話をされるときの表情は、皆さんとても生き生きとしています。地元への愛情、地元を盛り上げようという熱意が伝わってきます。サツマイモの定植や収穫の協働作業など、農村の環境保全活動を通じて、地元の方々と交流することは大変貴重な機会ですので、今後もより多くの人々が関わって、この関係が続いていけばと思います。

農村環境の保全活動について

農村環境の保全活動は、農地・農業がもつ「生物多様性」、「景観保全」、「地域コミュニティ」、「地域文化の継承」などといった多様性を、次世代へとつなげていく役割を担っています。全国の中山間地域では、その持続性が危ぶまれていますので、このような活動を幅広い世代に参加してもらい、多くの人々に知っていただければと思います。

文：蛭川聡一郎（日本大学大学院生物資源科学研究科博士前期課程2年）

収穫したサツマイモからつくる本格焼酎「天子の雫」は絶品！日大生がデザインも担当しました！



富士宮市半野1589
(半野区民館)

●車／東名高速富士IC
または新東名高速新富士ICから車で約30分



「天子ヶ岳の里」は、東に富士山、西に天子ヶ岳を仰ぐ中山間地域に属しています。基盤整備された水田に、芝川を水源とする富士山の湧水を受け発展している農業地帯です。地元の方で構成された「天子ヶ岳の郷保存の会」は、彼岸花が咲き乱れる昔ながらの田園風景を創り出すため、地域をあげての彼岸花植栽活動や、遊休農地を解消する活動を行っています。



外国人から見る邑のあれこれ

MURA NOTE FOREIGNER'S EYE



ブラジルでも人気の「梅干」

今回は、伊豆市「伊豆月ヶ瀬梅の里」に行き、伊豆半島の梅の魅力と歴史を味わうことができました。

伊豆月ヶ瀬梅組合の内田組合長から、昭和44年に梅の栽培を始め、シロップやドレッシングなど梅を使用した色々な製品を生産していること、地元の人達だけではなく、日本全国に梅の魅力を発信していることなどを伺いました。遠くシンガポールまで組合の製品が輸出されたこともあったということでした。実はブラジル人である私にとって、梅は馴染みのある味で、話の途中にいただいた梅シロップを使ったジュースは、とても美味しかったです。ブラジルでは、移住した日本人が梅干や梅酒などの伝統的な飲食品を持ってきたので、梅が広く普及しています。日本人達が、次世代に伝統的な日本の文化を伝えつつ、ブラジルの文化と出会い融合する中で、新しい文化や、たくさんの新しい食品が生まれました。「梅干のケーキ」もその一つです。日本人にはあまりイメージできないケーキかもしれませんが、ブラジルではこのケーキが人気になっています。もちろん梅シロップと梅酒もブラジルで、流行っています。

景色も楽しめる月ヶ瀬梅林

国道沿いの集落から少し離れた山の中腹に、伊豆月ヶ瀬梅林があります。この梅林では、収穫時期が来ると、組合が一般の人を呼んで梅狩りを行います。その梅狩りに参加した人が、収穫した量を計り、お金を払って、梅を持ち帰ることができるのです。そこは、栽培地というだけではなく、観光地でもあります。高いところにあるので、そこからの景色は、とても綺麗です。しかし去年の10月の台風で道路が崩れたため、アクセスがなくなって観光することは大変難しくなっています。組合は、出来るだけ早い復旧を目指し精一杯頑張っています。梅林の花は2月中旬～3月中旬まで咲いているということなので、とても綺麗な風景を目指す外国人にとっての観光目的地になると思います。〈文：チアゴ・フェルナンド〉



この景色には
息を呑みました！

月ヶ瀬梅林の未来のために

現在、伊豆月ヶ瀬梅林は、高齢化、人手不足、過疎などといった深刻な社会問題に直面しています。しかし、今の状況こそ、様々な工夫をすることによって、問題解決のチャンスがあると思います。世界的な健康志向の流れに乗って、梅の健康的なメリットをPRし、全世界の人々に試してもらうのは、大変いい機会なのではないでしょうか。また、2021年の東京オリンピック開催に向けて、これからより多くの外国人観光客が来日するでしょう。そのために、より国際的なパッケージを目指し、地元農家の努力と思い、手作り、梅の良さなどを、英語や「やさしい日本語」で記載するようにし、モダンな料理レシピも追加してはどうでしょうか。ちょっとした工夫によって、将来に渡って日本の誇りある農産品・梅を生産し続けることができると考えますし、そうなってほしいと思います。〈文：アルヴィン・パトリア・ムドラント・プトラ〉



伊豆月ヶ瀬梅の里

いづつぎがせうめのさと



伊豆市月ヶ瀬535-5 (梅びとの郷)

●車／東名沼津ICから約40分、伊豆縦貫道月ヶ瀬ICから下田方面へ約2km
梅林は「梅びとの郷」から下田方面へ進んだところにある看板に従って約5分 ※現在は崩土により通行止めとなっています。

●電車・バス／伊豆箱根鉄道修善寺駅から東海バス湯ヶ島方面「月ヶ瀬温泉」下車約1分(梅びとの郷)、梅林まで約20分



梅干のケーキ



静岡県くらし・環境部
多文化共生課 国際交流員
チアゴ・フェルナンド
【ブラジル】



梅干・シロップ・
ドレッシング・ジャム……
梅の商品がいっぱいです



静岡大学1年 在日インドネシア留学生協会静岡支部代表
アルヴィン・パトリア・ムドラント・プトラ【インドネシア】

伊豆縦貫道月ヶ瀬ICを降りてすぐ、天城連山を正面に望む地域。山の中腹に植えられた約6.2ha、1,500本もの梅林「梅びとの丘」が作り出す景観は圧巻です。2000年ごろ、将来の過疎化が懸念される故郷を自分たちで再生しようと地域住民が立ち上がり、地域の夢「伊豆一番の梅公園づくり」を計画。夢の実現に向け積極的な活動を展開しています。

むらとりっぷ mura trip

川根エリア (島田市・川根本町)

「ふじのくに美しく品格のある邑」をエリアごとに案内する「むらとりっぷ」。今号は川根エリアのおすすめスポットを紹介。大井川沿いの自然を満喫しに出かけましょう。



お散歩マップを
片手に縁結びの
村を巡ろう!



地域の活動や大根そばの
販売日程など、詳しくは
Facebookをチェック!



●川根本町久野脇
☎0547-56-2226 (川根本町農林課)
●交通/車: 新東名高速島田金谷ICから国
道473号線経由で約50分
電車: 大井川鐵道塩郷駅から「塩郷の吊橋」
経由、徒歩約10分

4

縁結びの村くわきのわき

縁結びの村の茶園風景

周囲の山裾に広がる茶園風景は、大井川の対岸や集落から眺めると圧巻。地域に点在する縁結びのパワースポットを巡れば、ゆったりとした時間を過ごせます。また、三津間集落では生物多様性を保全する茶草場農法を行っています。

時間がゆっくり流れる
パワースポットめぐり

「くわき大根
そば研究会」が
「昔の再現」を目指し
研究した「くわき
大根そば」も召し
上がれます!



池の谷・閑蔵

川根茶縁喫茶 (海野農園)

農家の情熱がじわり。上質な川根茶

川根茶の最北産地、全7戸の山間集落では自園自製で上質なお茶をつくる農家が川根茶を振舞っています。

※現在はウイルス感染対策のため休園中。最新情報はFacebookページをご覧ください。



●川根本町千頭527 ☎0547-59-2729 (海野農園)
●料金/500円程度
●交通/車: 新東名高速島田金谷ICから国道473号線
経由で約95分
電車: 大井川鐵道土本駅から徒歩25分

「川根茶縁
喫茶」の
青いのぼりが
開園の目印!



徳山

ときどきの池

地域で「ときどき」と親しまれた豪族・土岐氏を偲ぶ池。現在、周辺は地域住民が遊休農地を活用してつくった自然観察公園になっています。春の桜、夏のゲンジボタルは風物詩。見応え十分!

●川根本町徳山845
☎0547-57-2843 (徳山区事務所)
●交通/車: 新東名高速島田金谷ICから
国道473号線経由で約60分
電車: 大井川鐵道駿河徳山駅から徒歩5分



風物詩を彩る自然観察公園!

3

けっこい瀬平

川根茶のメッカ

美しい茶園にうっとり

川根茶は明治時代に大井川3大港の一つ、平谷の港から海外へ輸出されました。その名声を引き継ぐ瀬平の茶園は、今も「けっこい」(美しい) 景観で心を癒してくれます。癒された後は、ぜひ4軒ある地域のお茶屋さんでお茶を購入してみましょう!

●川根本町下長尾2310-5
(代表: 川根茶工房ティファーム)
☎090-7858-6358 (原田)
●交通/車: 新東名高速島田金谷IC
から国道473号線経由で約60分



地域を歩いて
お気に入りの
景色を
見つけよう!



「お茶にしませんか」
は、茶草場農法で作
られた使いやすい
ティーバックスタイル。
2g×10個入りで
450円(税込)ご注文
は下のHPまで。





2007年に廃校となった笹間小学校を、宿泊体験施設・都市山村交流センター「ささま」として再活用。ピザづくりや陶芸体験など、様々なプログラムで、思い思いの楽しみ方ができます。

📍島田市川根町笹間上394
☎0547-54-0661
●時間/8:30~17:00
●交通/車:新東名高速島田金谷ICから国道473号線経由で約40分
電車・バス:大井川鐵道川根温泉笹間渡駅
から島田市コミュニティバス笹間渡笹間線「出本」下車

豊富な体験プログラムで山村と楽しく交流！

5 ささま

自然満喫!体験&宿泊 ささま



「ささま」館内に残る懐かしい小学校の風情も魅力。



トンネルは地名駅のホームからも見えます。

6

SNSでも話題! 必見の撮影スポット

地名

日本一短い?トンネル

大井川鐵道の列車を索道の落下物から防ぐために作られた約11mのトンネル状の構造物。現在は面影のみを残しています。地域に広がる茶園と列車が織り成す風景は話題の撮影スポットとして人気上昇中!



📍川根本町地名(地名駅付近)
●交通/車:新東名高速島田金谷ICから国道473号線経由で約35分
電車:大井川鐵道地名駅下車
※県道473号線沿いに案内看板あり

川根エリアは、このほかにも魅力がたくさん!

●川根本町の地域・観光情報をお届け!
「エコティかわね」



●川根本町の魅力ある農家民宿を一つ紹介!
「川根グリーンツーリズム」



●全106回分!川根を旅するお得なクーポンBOOK
「KAWANE PASSPORT」



7 抜里

鵜山森林公園

多彩な屋外レジャーで爽快感を満喫!

県の天然記念物「鵜山の七曲がり」は大井川が大きく蛇行した部分。その半島の1つに整備された森林公園では、ウォーキングやフィールドアスレチック、川遊び等を楽しむことができます。



森林公園の様子。温泉と富士山がきれいに見えます。



鵜山の七曲り。想像以上の蛇行にびっくり。



📍島田市川根町抜里1579
☎0547-46-2844
(島田市観光協会)

●交通/車:新東名高速島田金谷ICから国道473号線経由で約30分
電車:大井川鐵道抜里駅から徒歩約45分

数々の伝説が残る「野守の池」。地域の田圃も見どころ。

人気の釣り場はサクラやレンゲも有名!

越地

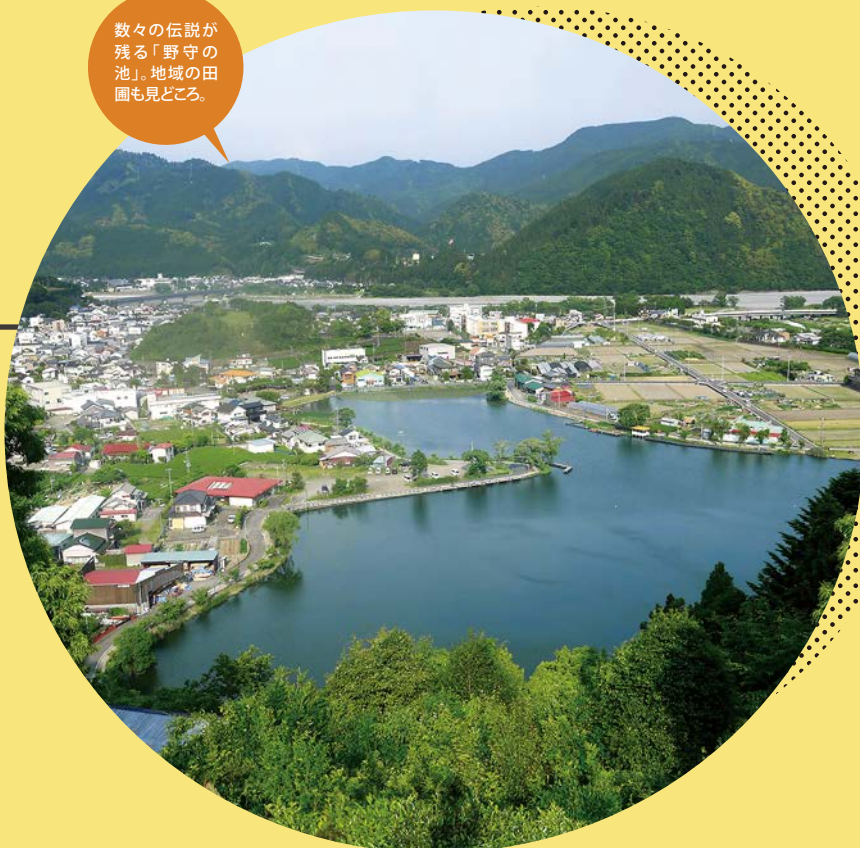
野守の池

越地(家山集落)の中心に位置する外周約1kmの河跡湖「野守の池」は、コイやヘラブナの釣り場としても有名なスポット。遊歩道を歩きながら豊かな自然を満喫すれば身も心もリフレッシュ!

📍島田市川根町家山
☎0547-36-7163(島田市観光課)
●交通/車:新東名高速島田金谷ICから国道473号線経由で約25分
電車:大井川鐵道家山駅から徒歩約25分



8



※各イベントは、新型コロナウイルス感染症の状況により、急遽、変更・中止となる場合があります。

三ヶ日みかんの里
1/8(金) 特産物品評会
貯蔵みかん、畜産(牛・豚・ブロイラー)、農産(洋ラン、野菜)の品評会
三ヶ日町農協 浜松市北区三ヶ日町三ヶ日885
農協総務課 ☎053-525-1011

とうもろの里
1/9(土) 13:00~14:00
七草摘み ※実施の可否は前日判断
七草粥の七草を田んぼの畔に摘みに行く。
とうもろの里 掛川市山崎233
とうもろの里総合案内所 ☎0537-48-0045
●参加無料
◎体調がすぐれないときは参加をご遠慮ください。

緑結びの村くのわき
1/9(土) 夜~10(日) ※調整中
佐澤薬師堂祭典
良縁祈願として伝わる佐澤薬師堂の年に一度の御開帳。9日夜、ご祈祷と地元当番組が中心となっておもてなし。
佐澤薬師堂 川根本町久野脇
岡坂本政司 ☎090-5860-1032

天方 **1月上旬~2月中旬**
ろうばい見頃
蠟梅の花が見頃を迎える。
アクティ森 周智郡森町問詰1115-1
◎無料あり 岡アクティ森 ☎0538-85-0115

丹那
1月上旬~3月中旬 11:30/13:30
冬野菜の収穫体験
ほうれん草・かぶ等の冬野菜の収穫体験 ※野菜の育成状況や天候等によりお休みの場合あり
酪農王国オラッチェ 田方郡函南町丹那349-1
◎無料 岡酪農王国株式会社 ☎055-974-4192
●参加料/1セット600円
◎マスクの着用、消毒へのご協力をお願いします。
◎体調の優れないお客様は来場をご遠慮ください。
◎状況により入場制限の可能性あります。
※スタッフのマスク着用、入口・店内・トイレ等に安定型次亜塩素酸ナトリウムを設置、店内の空気の入替えを実施

とうもろの里
1/31(日) 10:00~12:00
飾り巻き寿司講座 ※実施の可否は前日判断
初心者でもできる簡単な飾り巻き寿司の講座
とうもろの里 掛川市山崎233
とうもろの里総合案内所 ☎0537-48-0045
●参加料/1,300円
◎定員を減らして実施
◎体調がすぐれないときは参加をご遠慮ください。

February 2月~

一の宮の里 ※実施は検討中
2/3(水) 節分祭 (決定時期は未定)
年男男女の奉仕者による豆まき行事が行われる。
小國神社 周智郡森町一宮3956-1
岡小國神社 ☎0538-89-7302 ◎無料あり

二子湧水の里
12月上旬~1月上旬
水掛け菜オーナー募集
特産品「水かけ菜」のオーナー募集。1区画(5㎡) 2,000円、収穫量は生葉で8kg程度
二子公民館 御殿場市二子366-1
岡JA御殿場富士岡支店購買部 ☎0550-87-1014



森町南部 **12~3月**
冬レタスのビニールトンネル風景
景観賞にも選ばれた田園風景が広がる。
森町南部 全域
岡森町役場産業課 ☎0538-85-6315



January 1月~

丹那
1/1(金・祝)~3(日) 10:00~15:00
お正月もうオラッチェ祭り
各日先着200名様にあったか~い丹那牛乳の無料振舞い、オラッチェ商品の福箱の販売等
酪農王国オラッチェ 田方郡函南町丹那349-1
◎無料 岡酪農王国株式会社 ☎055-974-4192

◎マスクの着用、消毒へのご協力をお願いします。体調の優れないお客様は来場をご遠慮ください。
◎状況により入場制限の可能性あり
※スタッフのマスク着用、入口・店内・トイレ等に安定型次亜塩素酸ナトリウムを設置、店内の空気の入替えを実施

一の宮の里
1/1(金・祝) 初詣
大晦日から多くの初詣客で賑わう。
小國神社 周智郡森町一宮3956-1
岡小國神社 ☎0538-89-7302 ◎無料あり

一の宮の里
1/3(日) 田遊祭
一年の豊作を祈願する神事芸能
小國神社 周智郡森町一宮3956-1
岡小國神社 ☎0538-89-7302 ◎無料あり

Event Calendar

県のイベントカレンダー

2020 winter

西部 中部 東部 伊豆

あなたのご意見をお聞かせください

〒420-8601
静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県経済産業部農地局農地保全課
FAX 054-221-2809
E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。
※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます。
※個人情報、連絡のため以外には使用いたしません。

December 12月~

夢未来くんま
11月~(土・日) 11:00~14:00頃
小さなテントで物産展

毎年2月の第3日曜に開催の大寒謝祭は中止。今年度は11月より土日に物産館「ぶらっと」の前に小さなテントを張り、地域の有志が出店。時にしし鍋の無料サービスも。

道の駅 くんま水車の里
浜松市天竜区熊1976-1 ◎あり
岡NPO法人夢未来くんま事務局
☎053-929-0636

丹那
11月中旬~12月下旬 11:30/13:30
大根の収穫体験

大根の収穫体験が楽しめる。※野菜の育成状況や天候等によりお休みの場合あり

酪農王国オラッチェ 田方郡函南町丹那349-1
◎無料 岡酪農王国株式会社 ☎055-974-4192
●参加料/2本600円

◎マスクの着用、消毒へのご協力をお願いします。体調の優れないお客様は来場をご遠慮ください。
◎状況により入場制限の可能性あります。
※スタッフのマスク着用、入口・店内・トイレ等に安定型次亜塩素酸ナトリウムを設置、店内の空気の入替えを実施



お願い事項

①「三密」を避けて! ②マスクはなるべく着用! ③体調の悪い方は来場をやめよう!

丹那 3/7(日)
被災していない僕たちが頑張る!
第10弾 東日本大震災チャリティーイベント

▲酪農王国オラッチェ
田方郡函南町丹那349-1 ②無料
酪農王国株式会社 ☎055-974-4192
◎マスクの着用、消毒へのご協力をお願いします。
◎体調の優れないお客様は来場をご遠慮ください。
◎状況により入場制限の可能性があります。
※スタッフのマスク着用、入口・店内・トイレ等に安定型次亜塩素酸ナトリウムを設置、店内の空気の入替えを実施

掛川市 とうもんの里 3/14(日)9:00~12:00
春色ウォークといちご摘み
※実施は2週間前に判断、雨天時は当日7時に判断
とうもんの里〜命山〜イチゴ農家(いちご摘み)を巡るウォーキング
▲とうもんの里 掛川市山崎233
問とうもんの里総合案内所 ☎0537-48-0045
●参加料/大人1,000円、子ども700円
◎体調がすぐれないときは参加をご遠慮ください。
◎定員を減らして実施

川根本町 緑結びの村のわき 3月下旬 花桃お花見
花桃植栽参加者への感謝と区民の交流イベント。
植栽同期生が毎年集まり地元食材で宴会
※花の生育状況により4月上旬
▲三津間集落センター 川根本町久野脇
問エコティカわね ☎0547-58-7000

毎月開催
浜松市 地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会 毎月第3日曜 9:00~9:30
みどり朝市 ※売次第終了
小規模ながら「地域いきいき共生」を実現。
地産地消、新鮮・安全・安〜い。
▲恩地町公会堂広場
浜松市南区恩地町443 ②あり
問地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会
(見野間一郎) ☎053-426-2888

富士宮市 白糸の里 2月23日(火・祝)
第5回富士山白糸
平成棚田祭り
富士山の日に平成棚田に
3776本の竹灯籠を飾り、
農業を継続できることに感謝する祭り。※残念ですが
今回は中止します。2022
年をお楽しみに。
▲富士宮市原平成棚田
問白糸の里ホームページを
ご覧ください
<https://shiraitonosato.info/>

焼津市 方ノ上 2/20(土) 8:00~11:30 桜苗木植樹
農道の道路脇に河津桜の植樹を行う。

▲閻魔堂広場(集合) 焼津市方ノ上
問方ノ上美農事務局(平井) ☎054-629-1607
●参加無料 ◎マスクの着用をお願いします。

御殿場市 二子湧水の里 2/21(日) 湧水感謝祭
※開催の可否は2月上旬に判断
水掛け料理などの振舞い、水掛け菜、二子米など
の販売。昼食時間帯を中心に開催

▲二子公民館 御殿場市二子366-1 ②無料
問二子湧水保存会 事務局(担当:渡邊和夫)
☎090-4794-5469

川根本町 緑結びの村のわき 2月下旬 花桃植栽
久野脇の三津間地区を花で盛り上げよう!とは
じめた花桃植栽イベントの4年目。参加者の記
念樹としても好評

▲三津間集落センター 川根本町久野脇
問エコティカわね ☎0547-58-7000

浜松市 和地ふるさと会 2月下旬~3月上旬 東大山まつり
花川の堤に植えられた河津桜400本が見ご
ろ。土日は軽食、地場野菜の販売、大道芸、TV
でもおなじみ白井家の動物も登場

▲大川地区の花川
堤西区和地町地内
浜松市西区大山町
②無料駐車場200~
400台(案内看板あり)
問和地ふるさと会(担
当:会長・野中眞八郎)
☎090-3483-9494

March 3月~

富士宮市 五感で癒される湧水の里ののかしら 3/3(水) ※開催方法等の変更の可能性あり
地域食材の特産品開発に
取り組む事業
猪の頭の在来クレンを活用した新たな料理法と
特産品化をめざした講習会
▲井之頭区民館 富士宮市立井之頭小学校前
問事務局(植松) ☎0544-52-0119 ●参加無料



富士宮市 南条の里 2/7(日) 9:30~14:30
上野の里まつり 酒蔵めぐり
牧野酒造 富士正酒造 土井ファームの三拠点をめぐ
る酒蔵めぐり

問上野の里まつり酒蔵めぐり実行委員会
▲牧野酒造 富士宮市下条1037 ☎0544-58-1188
▲富士正酒造 富士宮市下条642-1 ☎0544-52-0313
▲土井ファーム 富士宮市下条806-1 ☎0544-58-7078

●参加費/無料
●イベント紹介HPをご覧ください
◎新型コロナウイルス感染拡大により開催
変更を余儀なくされる場合があります。イベ
ント紹介ホームページをご確認ください。



掛川市 とうもんの里 2/11(木・祝) 13:00~15:00
和菓子づくり講座 ※実施の可否は
2週間前に判断
和菓子職人から教えていただく季節の和菓子(2種)づ
くり講座
▲とうもんの里 掛川市山崎233
問とうもんの里総合案内所 ☎0537-48-0045
●参加料/1,300円
◎体調がすぐれないときは参加をご遠慮ください。
◎定員を減らして実施

浜松市 ほっと龍山 2/14(日) 10:00~15:00
七草かゆ/味噌づくり/いちご大福
七草粥の食体験、味噌づくり体験、いちご大福づくり
▲ドラゴンマ加工場 浜松市天竜区龍山町瀬尻
問ドラゴンマ加工場 ☎053-968-0011
●参加料/3,500円 ●要事前申込

函南町 丹那 2月中旬の土日
おもしろフェスティバル
とろとろの里いもで芋煮や焼きいもなどおもしろで
いっぱいになる2日間
▲酪農王国オラッチェ 田方郡函南町丹那349-1
②無料 酪農王国株式会社 ☎055-974-4192
◎マスクの着用、消毒へのご協力をお願いします。
◎体調の優れないお客様は来場をご遠慮ください。
◎状況により入場制限の可能性があります。
※スタッフのマスク着用、入口・店内・トイレ等に安定型次
亜塩素酸ナトリウムを設置、店内の空気の入替えを実施

今年度は中止となりました。次回開催をお楽しみに

浜松市 そばの里づくり佐久間 例年1月 第23回佐久間新そば祭
地元佐久間のそば粉は勿論、市内他地区と、
遠く福島県のそば粉を使ったそばの食べ比
べ。そば打ち体験と、そば打ち名人による実演
会、他地元物産品販売も。
▲天竜区佐久間町佐久間429-1
問NPO法人がんばらまい佐久間(河村秀昭)
☎053-965-1100

浜松市 三ヶ日みかんの里 1/10(日) 農協祭
JAみっかびで開催。
例年、地元農産物の
品評会や加工品等の
展示を実施
▲三ヶ日町農協本所構内
浜松市北区三ヶ日町
問三ヶ日町農協同組合
☎053-525-1011



季刊誌「むらさぽ」

vol.28

2020
Winter



2020年12月15日発行
●発行／「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県経済産業部農地局農地保全課 ☎054-221-2714 FAX.054-221-2809

第6回 静岡県 農村の魅力 フォトコンテスト

テーマ 今、過ごしたいと感じる農山村の瞬間



2019年度入賞作品「干し大根暖簾と星空」三島箱根西麓地区(三島市)／齊藤香織



▲2018年度入賞作品
「里の光」／辻村光裕
大沢地区(静岡市)



2019年度入賞作品▲
「ご当地かるたで魅力発信」／津島翔太郎
伊浜地区(賀茂郡南伊豆町)

みなさんが見つけた静岡県内の美しい農山村の写真を募集しています

作品募集中

応募締切: 2021年1月7日(木)

一般部門

写真データをメールまたは
CD-R等に保存したものを郵送して応募

応募先

〒420-8601
静岡市葵区追手町9-6静岡県庁西館9F
静岡県土地改良事業団体連合会内
(メールアドレス)
photocon.shizuoka@gmail.com
TEL.054-255-5151

SNS部門

公式facebookに写真を投稿、または
instagramにて、
「#第6回静岡農村フォト」で応募



Facebook

Instagram

詳しくはHPをチェック!

ホームページ 静岡県農地保全課

<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-460/index.html>



むらさぽ しずおか
農山村サポーター



オフィシャルウェブサイト
www.shizuoka-murasapo.net

しずおか むらさぽ 検索



Instagram
www.instagram.com/murasapo/



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



Facebook
www.facebook.com/muradoki/
ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』

無料